TASUC 自立の学校・鎌倉（放課後等デイサービス） 事業所における自己評価結果(公表)

令和4年2月調査 ○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	十分なスペースを確保しています。お子さんの感覚過敏に配慮して、適宜時間調整したり個室の使用をしたりしています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	3	3	0	移動指導等を実施していることを考慮して、加配職員を配置し、安全に運営できるようにしています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	2	4		二階にある事業所ですが、エレベーターがないため、職員が必要に応じて見守りや介助を行っています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	日々のMTG時間で、業務時の振り返りを行っています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0		
	6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6		今後法人本部と連携しながら、実施を検討していきます。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内で月2回程度の研修機会を設けています。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	入会前に保護者面談、本人のアセスメントを行った上で計画を作成しています。	本人の意思が薄いケースがあり、選択等をさせながら計画内容を更新していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	保護者から外部機関での検査結果を共有していただくようにしています。また、事業所内でも特別支援教育の専門家が臨床場面をビデオ分析し、お子さまを見る際に必要な視点をまとめた、J☆sKeysという指標を用いたアセスメントを実施しています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	同グループの他教室ともオンライン会議などを行い、プログラムの内容検討しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	学習教材や、集団で行うゲームなどを定期的に更新するようにしています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	長期休暇の際には、プログラム内容を変更しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	お子さんの状態によって、個別活動の量を調整しながら実施しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	始業時に全員で集まり15分程度のMTGを実施しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	終業時に全員で集まり、MTGを行うようにして、終業後に話し合えない場合は後日共有するようにしています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	利用時の様子を保護者へ共有するため、写真や動画を保護者と共有しています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	コロナ禍ということもあり、オンライン面談なども活用しながら保護者とも話し合い、モニタリングを行いました。	今回、モニタリング時間を1時間程度行い、次年度も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0		
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	コロナ禍で電話か送迎の時のわずかな時間になってしまっているが、コミュニケーションを積極的に取るようにしています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	6	0	医ケアのお子さんを受け入れた事例はありません。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	2		現時点での事例がないが、今後は他機関との連携を深めていきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	0		
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	3	3	0		他の専門機関の研修にも積極的に参加していきます。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	2		企業での販売体験等を行なっています。子供達同士の交流を深めるために、他の事業所等の事例を伺うことを考えています。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	市内の放課後等デイサービスの事業所連絡会にて、運営メンバーとして参加しています。	
保護者への説明責任等	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	日々の様子を写真や動画とともに、評価などを含めて保護者と共有しています。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	0	0	保護者にも保護者研修会に参加していただいています。	
	30 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	入会時に書面を用いて1時間程度の面談を行い、説明を行っています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	保護者から相談依頼があった際には個別で時間を設け、面談等を行っています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	月に2回以上、家族会活動を実施しています。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月予定を2ヶ月分出して、予定や利用日の調整を行っています。	
	35 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	メールやLINEなど保護者の連絡しやすいツールを活用しています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1	0		
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1	0		法人本部とも連携しながら、マニュアルをあらためて整備し、職員間で共有できるようにしていきます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	3	0	消防関係の方に来ていただき、レクチャーしていただく機会を設けています。	防災訓練を年間計画の中に組んでいきます。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0		
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	0		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	0	原則飲食は行ってません。食事等を摂る場合には、家庭から持参するようにいただいています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	0		ヒヤリハット事例集を作成していますが、共有が不足している部分があるので、全職員が確認できる体制を整えていきます。